

# 2014年度 第3四半期決算

2015年1月29日(木)



# 販売電力量

- 販売電力量は、前年同期に比べ2.8億kWh減(Δ1.4%)の198.8億kWh。
- 電灯・業務用：気温影響による冷房需要の減少などから減少。
- 産業用その他：大口電力が堅調に推移したことなどから増加。

(億kWh,%)

		2014/3Q 累計(A)	2013/3Q 累計(B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
特定規模 需要以外	電 灯	53.6	55.6	Δ2.0	96.5
	電 力	8.4	8.8	Δ0.5	94.7
	小 計	62.0	64.5	Δ2.4	96.2
特定規模 需 要	業 務 用	37.7	38.5	Δ0.8	97.8
	産業用その他	99.2	98.7	0.5	100.5
	小 計	136.8	137.2	Δ0.3	99.8
販売電力量合計		198.8	201.6	Δ2.8	98.6
(再掲)大口電力		79.6	78.9	0.7	100.8
民 生 用		92.5	95.4	Δ2.9	97.0
産 業 用		106.3	106.2	0.1	100.1

※ 民生用＝電灯＋業務用＋深夜

(注)小数第一位未満四捨五入

## (参考)大口電力 主要産業別状況

(億kWh,%)

		2014/3Q 累計(A)	2013/3Q 累計(B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
大口電力計		79.6	78.9	0.7	100.8
主要産業	織 維	7.6	7.7	Δ0.1	99.1
	紙 パルプ	2.1	2.2	Δ0.1	94.9
	化 学	10.3	9.9	0.4	104.1
	鉄 鋼	6.0	5.9	0.1	102.6
	機 械 (うち電気機械)	24.5 (16.8)	24.2 (16.6)	0.3 (0.3)	101.4 (101.6)
	金 属 製 品	5.4	5.5	Δ0.1	97.8

(注)小数第一位未満四捨五入

## (参考)月間平均気温(北陸3市)

(°C)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実 績		12.3	18.1	22.7	26.1	26.4	22.3	16.9	11.9	3.9
前 年 差		+0.9	+0.7	+0.0	Δ0.9	Δ1.6	Δ0.5	Δ1.8	+1.2	Δ1.7
平 年 差		Δ0.2	+0.8	+1.5	+0.8	Δ0.5	Δ0.3	+0.2	+0.8	Δ2.2

(注)北陸3市:富山市・金沢市・福井市

# 発受電電力量

- 水力発電量は、出水減により減少した。
- 火力発電量は、石炭火力発電所の定期点検日数が前年に比べ少なかったことにより増加した。

(億kWh,%)

	2014/3Q 累計(A)	2013/3Q 累計(B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
[出水率]	[104.2]	[107.0]	[Δ 2.8]	
水 力	49.4	51.9	Δ 2.6	95.1
火 力	170.3	161.6	8.7	105.4
原 子 力	—	—	—	—
新 工 ネ	0.0	0.1	Δ 0.0	67.7
自 社 計	219.7	213.6	6.1	102.9
他 社	10.0	17.4	Δ 7.4	57.5
融 通	Δ 6.6	Δ 6.1	Δ 0.5	108.4
合 計	222.9	224.7	Δ 1.8	99.2

(注)小数第一位未満四捨五入

# 収支概要

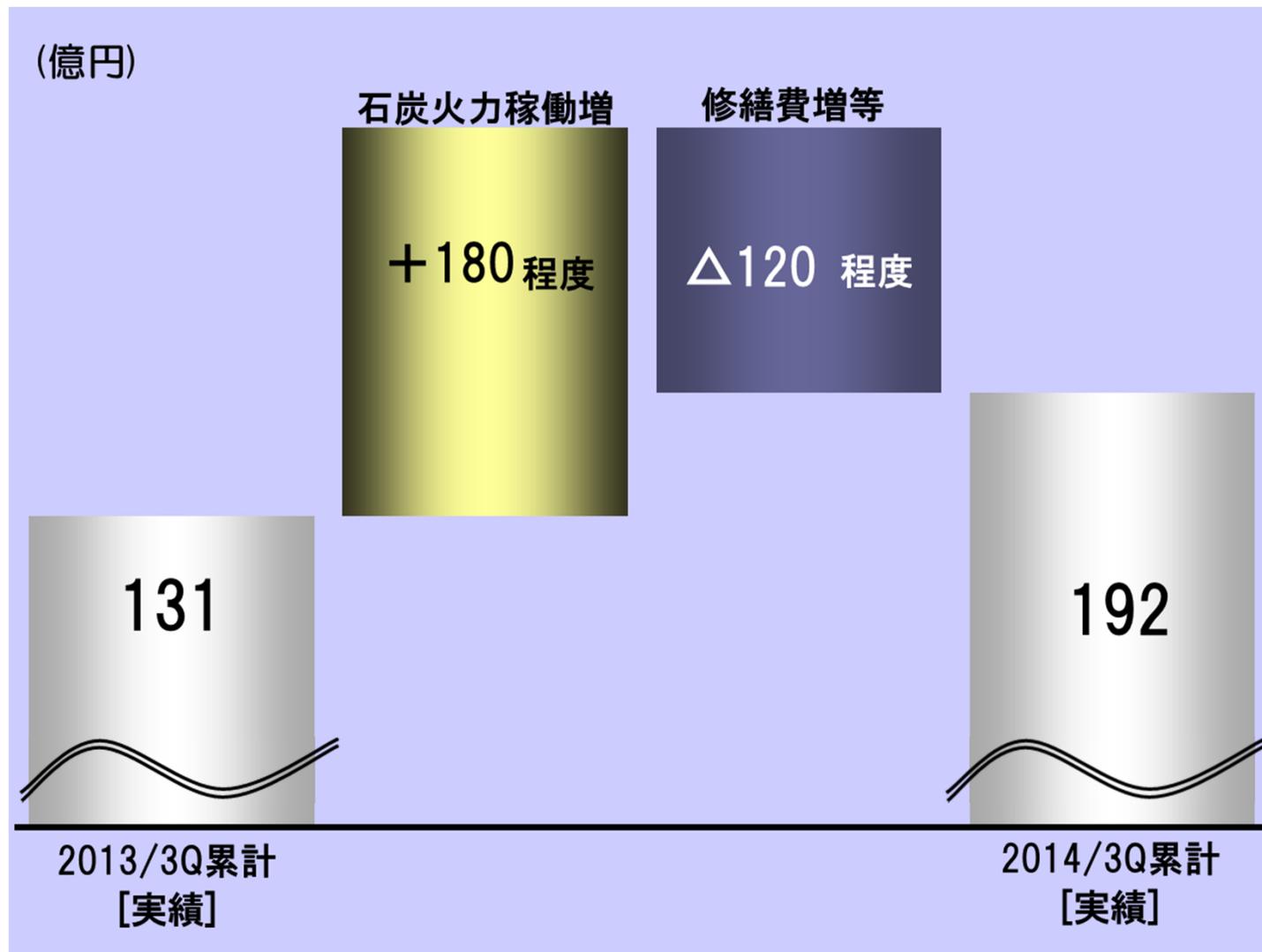
- 連結売上高は、3,888億円となり、176億円の増収。
  - ・再生可能エネルギー発電促進賦課金・交付金の増加や卸電力取引所販売の増加に加え、北陸エルネス(株)を連結の範囲に追加。
- 連結経常利益は、192億円となり、60億円の増益。
  - ・修繕費等が増加したものの、石炭火力発電所の定期点検日数が前年に比べ少なかったことにより、石油火力の発電量が減少し、燃料費が減少。

(億円,%)

		2014/3Q 累計(A)	2013/3Q 累計(B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
連結	売上高 (営業収益)	3,888	3,712	176	104.7
	営業利益	313	207	105	150.7
	経常利益	192	131	60	146.5
	四半期純利益	100	49	50	200.2
個別	売上高 (営業収益)	3,746	3,612	134	103.7
	営業利益	275	175	100	157.5
	経常利益	155	100	55	154.9
	四半期純利益	77	32	44	237.9

(参考) 連結対象会社数: 子会社12社、持分法適用会社2社

# 第3四半期 連結経常利益の変動要因 (前年同期対比: +60億円[192←131])



# 2014年度業績予想(諸元)

## 【販売電力量】

➤第3四半期までの実績などを踏まえ、277億kWh程度の見通し。

	2014年度見通し		(億kWh)	(参考)
	今回予想(A)	10/30公表予想(B)	増減 (A)-(B)	2013年度 実績
販売電力量	277 程度 (99%程度)	277 程度 (99%程度)	—	280.8 (100.0%)

※ ( )内は前年度比

## 【主要諸元】

	2014年度見通し				(参考)
	3Q累計実績	4Q予想	今回予想	10/30公表予想	2013年度 実績
為替レート(TTM)	106.7	120 程度	110 程度	107 程度	100.2
原油CIF(全日本)	102.5	65 程度	95 程度	105 程度	110.0

# 2014年度業績予想

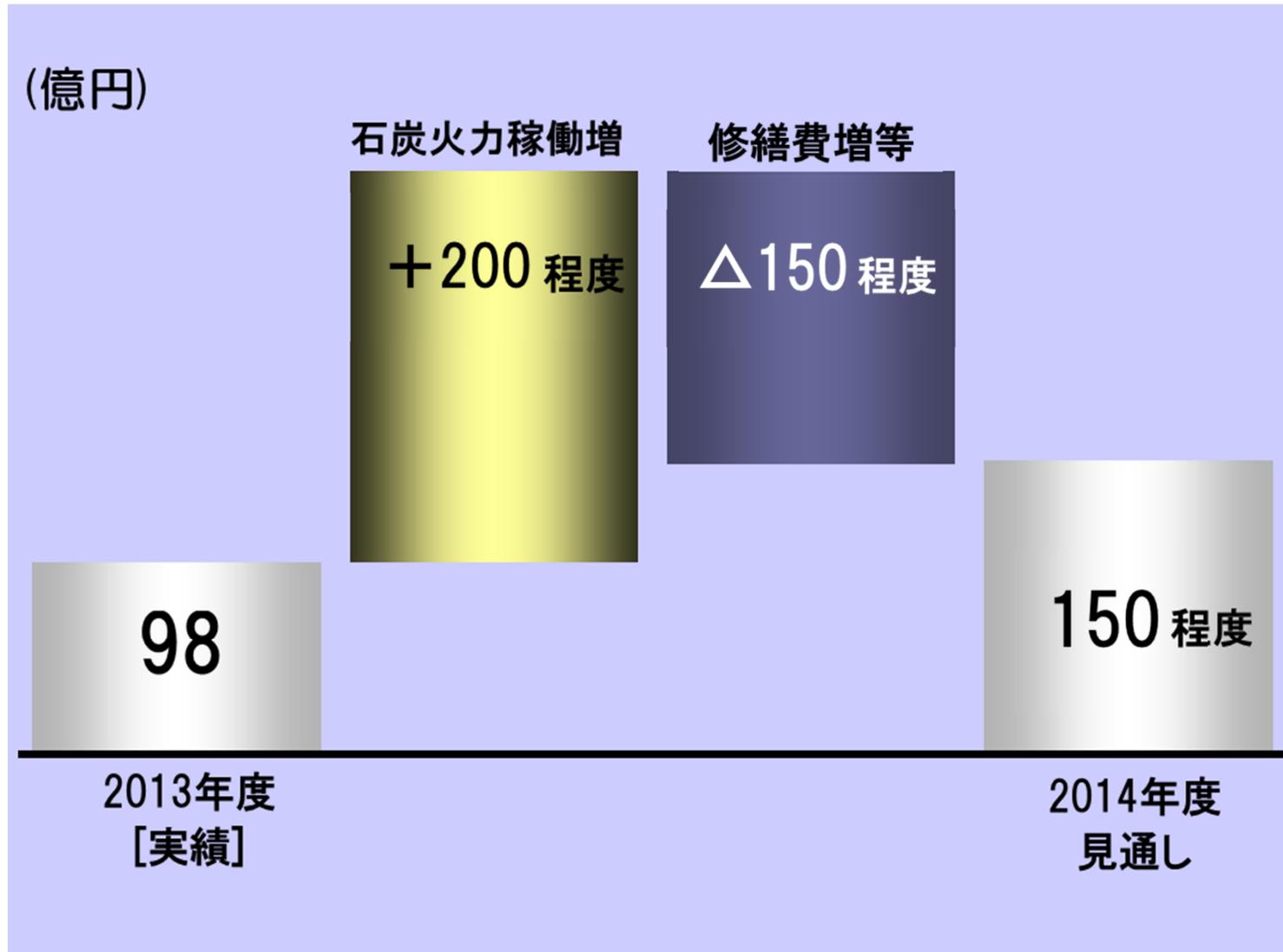
- 売上高は、連結で5,300億円程度、個別で5,100億円程度の見通し。
- 利益予想は、これまで「未定」としていたが、最近の需給状況などを踏まえ、算定。
- 期末の配当予想は、通期の業績などを慎重に見極めていく観点から、未定。

		2014年度見通し		(億円)		(参考)
		今回予想(A)	10/30公表予想(B)	増減	(A)-(B)	2013年度実績(C)
連結	売上高 (営業収益)	5,300 程度 (104%程度)	5,300 程度 (104%程度)	—	—	5,096 (103.5%)
	営業利益	320 程度 (161%程度)	未定	—	—	198 (168.9%)
	経常利益	150 程度 (152%程度)	未定	—	—	98 (577.7%)
	当期純利益	50 程度 (199%程度)	未定	—	—	25 (2,562.6%)
個別	売上高 (営業収益)	5,100 程度 (103%程度)	5,100 程度 (103%程度)	—	—	4,956 (103.4%)
	営業利益	280 程度 (178%程度)	未定	—	—	157 (195.3%)
	経常利益	110 程度 (150%程度)	未定	—	—	73 (-)
	当期純利益	20 程度 (123%程度)	未定	—	—	16 (-)

※( )内は前年度比

期末配当	—
------	---

# 2014年度業績予想 連結経常利益の変動要因 (前年度対比: +52億円[150← 98])



# 連結貸借対照表(要旨)

(億円)

	2014/12月末 (A)	2013年度末 (B)	増減 (A)-(B)	主な増減理由(当社分)
固定資産	11,799	11,603	195	
電気事業固定資産	8,466	8,636	△169	— 設備竣工 366、減価償却 △502
その他	3,332	2,966	365	— 建仮増加額 741、設備竣工 △361
流動資産	3,313	2,797	515	— 現金及び預金 493
<b>総資産計</b>	<b>15,113</b>	<b>14,401</b>	<b>711</b>	
有利子負債	9,481	8,850	630	— 社債 250、長期借入金 391
その他の負債	2,180	2,163	16	
湯水準備引当金	160	139	20	
<b>負債計</b>	<b>11,821</b>	<b>11,153</b>	<b>668</b>	
<b>純資産計</b>	<b>3,291</b>	<b>3,248</b>	<b>42</b>	
[自己資本比率]	[21.8%]	[22.6%]	[△0.8%]	
<b>負債及び純資産計</b>	<b>15,113</b>	<b>14,401</b>	<b>711</b>	

# 個別決算収支概要

(億円,%)

		2014/3Q 累計(A)	2013/3Q 累計(B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)	主な増減理由
経常 収 益	電 灯 ・ 電 力 料	3,196	3,156	40	101.3	再エネ特措法賦課金等の増加 卸電力取引所での販売の増加 再エネ特措法交付金等の増加
	(再エネ特措法賦課金)	(120)	(60)	(60)	(200.4)	
	地帯間・他社販売電力料	398	335	63	118.8	
	そ の 他 収 入	177	148	29	119.7	
	(再エネ特措法交付金)	(103)	(67)	(35)	(152.8)	
	<b>(売上高)</b>	<b>(3,746)</b>	<b>(3,612)</b>	<b>(134)</b>	<b>(103.7)</b>	
	<b>収益計</b>	<b>3,772</b>	<b>3,639</b>	<b>132</b>	<b>103.6</b>	
経常 費 用	人 件 費	377	339	37	111.0	退職給与金の引当額の増加
	燃 料 費	892	1,042	△ 149	85.6	石炭火力稼働増に伴う石油火力の発電量の減少
	修 繕 費	450	368	81	122.0	火力修繕費の増加
	減 価 償 却 費	502	504	△ 1	99.7	
	購 入 電 力 料	416	418	△ 2	99.5	
	支 払 利 息	98	95	2	102.9	
	公 租 公 課	230	231	△ 1	99.3	
	そ の 他 費 用	649	538	111	120.7	再エネ特措法納付金等の増加
(再エネ特措法納付金)	(120)	(60)	(60)	(200.4)		
	<b>費用計</b>	<b>3,616</b>	<b>3,539</b>	<b>77</b>	<b>102.2</b>	
	<b>営業利益</b>	<b>275</b>	<b>175</b>	<b>100</b>	<b>157.5</b>	
	<b>経常利益</b>	<b>155</b>	<b>100</b>	<b>55</b>	<b>154.9</b>	
	<b>四半期純利益</b>	<b>77</b>	<b>32</b>	<b>44</b>	<b>237.9</b>	

## (参考)主要諸元・変動影響額

### <主要諸元>

	2009	2010	2011	2012	2013	2014見通し
販売電力量 (億kWh)	271.8	295.4	289.0	280.8	280.8	277程度
為替レートの (円/\$)	92.9	85.7	79.1	82.9	100.2	110程度
原油 CIF[全日本] (\$/b)	69.4	84.2	114.2	113.9	110.0	95程度
出水率 (%)	95.2	99.4	103.7	93.2	104.9	100程度
原子力設備利用率 (%)	63.2	81.4	—	—	—	—

### <変動影響額>

	2009	2010	2011	2012	2013	2014見通し
為替レートの (1円/\$)	6程度	6程度	16程度	15程度	13程度	10程度
原油 CIF[全日本] (1\$/b)	2程度	2程度	4程度	5程度	6程度	4程度
出水率 (1%)	4程度	4程度	5程度	5程度	6程度	5程度
原子力設備利用率 (1%)	3程度	3程度	5程度	5程度	6程度	5程度

(億円/年)

- ・本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を伴う将来に関する予想であります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。
- ・本資料は、あくまで当社の経営内容に関する情報の提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・内容につきましては、細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではなく、記載された情報の誤りおよび本資料に記載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

#### お問い合わせ先

北陸電力株式会社 経理部 財務チーム

〒930-8686 富山市牛島町15番1号

TEL : 076-405-3341, 3339(ダイヤルイン)

FAX : 076-405-0127



# 北陸電力株式会社

インターネットホームページの当社アドレス <http://www.rikuden.co.jp/>

インターネットメールの当社アドレス [pub-mast@rikuden.co.jp](mailto:pub-mast@rikuden.co.jp)